

第22回都市農業シンポジウム

消えゆく「農ある風景」の危機

～後継者問題・相続が及ぼす農業への影響～

入場
無料

手話通
訳あり

先着
入場制

都市部における農地は、単に「農地」というだけでなく、防災、緑地、地域コミュニティの形成など、近年は都市部の農地は多面的に評価されてきています。一方、農業を継続していくうえで、後継者と相続税の問題が大きなハードルとなっています。農地が減少していく状況や課題を市民の皆さんに知っていただき、都市農業及び農地保全の重要性について考えるシンポジウムを開催します。

日時 令和8年1月24日(土) 13:30～15:40(開場／13:00)

会場 ひの煉瓦ホール(市民会館)小ホール ※公共交通機関をご利用ください。

申込 不要

定員 200名

基調講演 13:40～

講演者 東京都農業会議事務局次長兼業務部長
松澤 龍人氏



【プロフィール】

1992年5月に一般社団法人東京都農業会議に入り、1994年4月から現在まで農地関係制度を担当。その間、都内の農業委員会の研修等で農地法・生産緑地・相続税納税猶予制度等の説明を行うとともに、日常業務として、農地関係制度の相談にあたっている。
共著として「都市農業必携ガイド」「これで守れる都市農業・農地」(農村漁村文化協会)ほか。

パネルディスカッション 14:30～

消えゆく「農ある風景」の危機 ～後継者問題・相続が及ぼす農業への影響～

コーディネーター

松澤 龍人氏
東京都農業会議事務局
次長兼業務部長

パネリスト

旗野 利之(はたの としゆき)氏／認定農業者・平山地区
奥住 方彦(おくずみ みちひこ)氏／認定農業者・東光寺地区
上田 綾子(うえだ あやこ)氏／市民
河野 一法(こうの かずのり)氏／東京南農業協同組合・日野支店・指導経済課長

展示スペースのご案内

● 農の生け花

主催：日野市

共催：日野市農業委員会、東京南農業協同組合

後援：東京都、一般社団法人東京都農業会議、日野市農業団体連合会

特定非営利活動法人めぐみ、特定非営利活動法人日野人・援農の会

お問い合わせ

日野市産業スポーツ部都市農業振興課

TEL：042-514-8447

E-mail：sangyo_nousan@city.hino.lg.jp